



素晴らしい演奏だった。西原小学校鼓笛隊パレード

校長 手代木 英明

11月5日(土)西原小学校の鼓笛隊は、素敵なユニフォームで富谷小学校から代々木公園までパレードを行い、「渋谷区くみんの広場 ふるさと渋谷フェスティバル2016」のオープニングセレモニーに参加しました。そして、バスで移動して6号通り商店街、西原商店街をパレードしました。

代々木公園のセレモニーでは、西原小学校の演奏は、とても元気があって音がそろっていて立派でした。そして、商店街のパレードでは、たくさんの方に応援していただきました。皆さんの拍手と歓声で、子供たちは、大きな自信をもちました。ありがとうございました。

今、鼓笛隊は、6年生から5年生への引き継ぎをしています。西原小の伝統をしっかりと守っていきたいと思います。



代々木公園に着いたら晴れてきました。最後まで素晴らしい演奏でした。 全員で記念撮影。みんな笑顔です。

理科・生活科の研究発表会を行いました。11月1日(火)

平成32年度から、21世紀型の資質・能力を重視した新しい学習指導要領が全面実施されます。教科書の内容が新しくなり、授業が変わります。大学入試も大きく変わります。皆さんのお子さんは、新しい学習指導要領に基づいた大学入試を受験することになります。

西原小学校では、次期学習指導要領の趣旨を生かした授業改善の校内研究をしています。この研究は、渋谷区教育委員会と全国小学校理科研究協議会の研究指定校の委嘱を受けています。

「自ら考え、学び合い、表現する子の育成」をテーマに、言語活動の充実と学びに向かう力を育てる理科・生活科の授業とはどのような授業なのかについて研究をして、全校で実施しています。

11月1日の公開授業では、

○国語の授業等で培った言語能力を生かす授業（グループでの話し合いの充実とノート指導）

○資質・能力の明確化と評価（21世紀型資質・能力の分析と評価方法の工夫）

○学びに向かう力を育てる授業（興味・関心が高まる教材と自己の学びが実感できる構成）

○学んだ知を関連付けて知の構造化を図るカリキュラム（いろいろな教科の内容を関連付けた授業）
を目指した授業を都内の先生方（162名）に公開しました。生活科は、おもちゃ作りと説明。理科は、観察・実験や話し合いに熱心に取り組む子供たちの姿が参観者の皆さんに評価されました。

講演会では、國學院大學教授 猿田 祐嗣先生に「21世紀型の資質・能力」の育成についてのお話を伺いました。そして、平成29年10月27日(金)には、全国の先生方に対して研究発表会を行います。